

小中一貫校だより

新校舎

基本設計がまとまりました！

平成 26 年 4 月開校予定の小中一貫校
新校舎の模型（静浦小にて保管・展示）



今年度、（仮称）静浦地区小中一貫校の新校舎建設に向けて基本・実施設計を進めています。基本設計が完了し、新校舎の模型が完成したのでお知らせします。

- ▶ 構造・階数 鉄筋コンクリート造 4階建て
- ▶ 建築面積 約 3,400 m²
- ▶ 延床面積 約 9,300 m²（室内有効面積約 8,600 m²）
- ▶ 高さ 約 20m

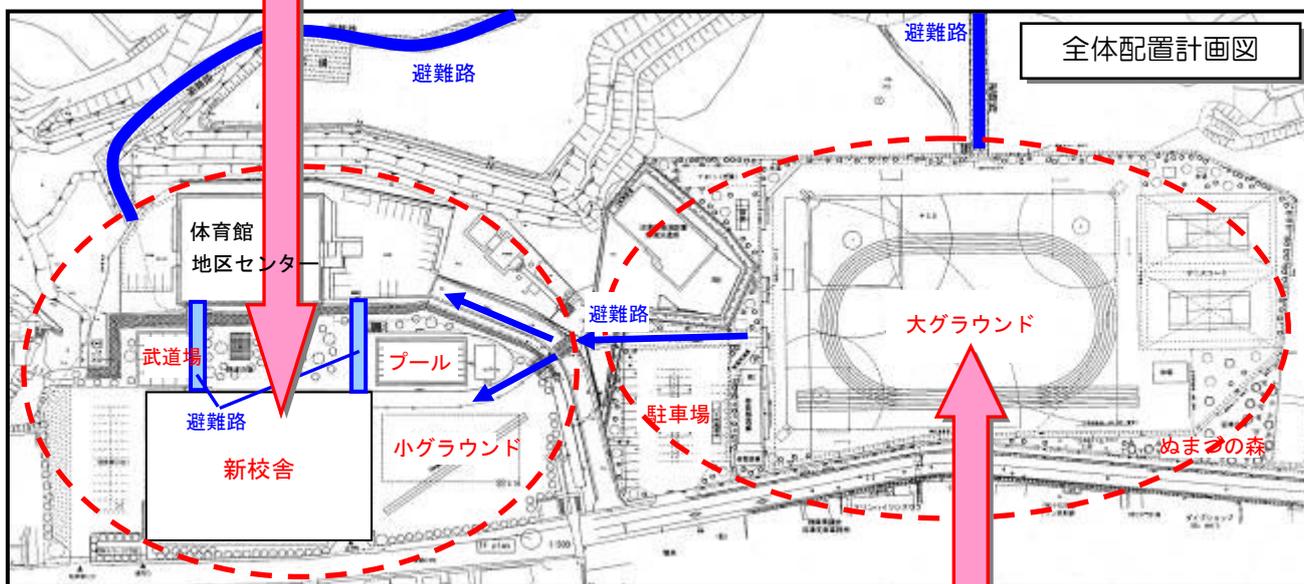
◀ 特徴的な計画・コンセプト（概要） ▶

1. 地震・津波に強い施設

強固な構造・高層化、高台への避難経路を複数確保、屋外階段・屋上への防災倉庫設置 など

2. 「ことば」の教育を推進、異学年交流を促す施設

校舎中心に複層階で図書館配置、ランチルームや武道場を兼ねた多目的ホールの設置 など



大グラウンド

いよいよ工事が始まりました！

大グラウンドの造成工事が始まりました。今年度は排水路の設置や地盤を整える工事を行い、来年度に防球ネットやバックネットなどの体育施設、散水設備等の工事を行い、平成 24 年秋頃から使用開始の予定です。工事期間中、大型車両の出入り等でご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力の程、宜しくお願いします。



高台への避難経路を確保し、避難訓練を実施しています



避難訓練の様子

海拔約 20mの下水道施設管理センターを避難場所として設定し、そこまでの経路について、関係地権者のご協力をいただき、児童生徒の避難路使用が可能になりました。併せて、校地内の施設改修を行いました。

今年9月より静浦小学校では高台への避難訓練を開始し、毎月1回程度の訓練を行っています。同ルートを一貫校開校後も利用します。



関係地権者との契約締結

より迅速で安全な避難を実現させるため、今年度中に校地外の避難路舗装整備等を行う予定です。



渡り廊下の改修工事

一貫校での子どもたちの生活をイメージして紹介します

小中一貫校 1年生愛ちゃん、福君の放課後 (シリーズ2)

「今日は、放課後に司書の宇佐美先生の読み聞かせがあるんだよ。時間がある子は帰りによるといいですね。では、みなさんさようなら。」担任の安室先生が帰りにお知らせをしてくれました。1年生の愛ちゃんと福君は、教室と同じ2階にある「読み聞かせコーナー」に喜んで向かいます。2階の学校図書館は、ルーフトラスに面した読み聞かせコーナーと物語や小説がたくさんある部屋に分かれています。読み聞かせコーナーでは、司書の宇佐美先生が「さあ、どうぞ。」と優しい笑顔で迎えてくれました。2人はベンチに座って、読み聞かせが始まるのを待ちます。「今日のお話は何かな?」と話していると、宇佐美先生は「はらぺこあおむし」の大型絵本を持ってきて、楽しく読み聞かせをしてくれました。私たちの一貫校には三つの階に渡って学校図書館があります。たくさんの本、雑誌、新聞、パソコンコーナー、愛ちゃんや福君にはちょっと難しい本のコーナーもあります。さらに、どの部屋もエアコンが効いていて1年中快適に本が読めます。一貫校の自慢です。宇佐美先生の読み聞かせが終わると、後ろから ALT のアレン先生の声がしました。「今度は英語で読み聞かせしてあげるよ。」とアレン先生が言うと、なんと英語で書かれた「はらぺこあおむし」を持ってきて読んでくれました。愛ちゃんは(英語だけど、同じ話だから分かった。英語で本を読めたらすてき!)と思いました。読み聞かせが終わると、福君が「上に行ってみよう!」と言いました。2人は図書館の中にある階段を上がって、3階のメディアセンターへ行きました。ここは今日、安室先生がパソコンを使って算数を教えてくれた場所です。愛ちゃんが「今日の勉強、楽しかったね」と言うと、福君もにっこりなずきました。さらに4階へ上がります。4階には9年生の松浦さんたちがいました。2人を見つけて「どうしたの愛ちゃん。福君。」と声をかけてくれました。「探検だよ。お兄さんたちは?」と福君が答えると、松浦さんは英語で書かれた難しそうな本を見せながら、「英検準2級の勉強だよ。みんなで英語のテストの合格をめざしているんだ。」と教えてくれました。それを聞いた愛ちゃんは「松浦さん、英語教えて! 英語で本を読みたいの!」と言って松浦さんを困らせました。ちょっと悔しい福君は、「愛ちゃんダメだよ。もうバスの時間!」といて、愛ちゃんをつれて2階へおりました。2階では、宇佐美先生が「絵本を借りていかない?」と声をかけてくれました。2人は絵本を借り、先生にさようならをして、昇降口から専用バスターミナルへ向かいました。愛ちゃんの本バッグには英語の「はらぺこあおむし」が入っていました。

